

寅さん歩 その 18

東京の学食めぐり-20



平野 武宏

「寅さん歩」の愛読者からの要望で始めた「東京都にある大学の学食めぐり」です。最近是一般の人も食べられる学食が増えています。このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないように配慮します。メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。構内の写真撮影は建物外観のみで人物が写り込まないことが原則です。メニューや値段は訪問時のものです。右上写真はパンダの食事風景です。食べ過ぎて、こんなに太らないよう注意したいです。今回は練馬区と足立区の大学の学食を訪問しました。いずれの最寄駅は寅次郎の住む豊島区ＪＲ線大塚駅から約 20 分の近さでした。最寄り駅は代表例です。

〔武蔵大学〕 練馬区豊玉上 1-26-1

最寄駅 西武池袋線 江古田駅南口

「ゼミの武蔵」のキャッチフレーズが有名ですが、予備校ではありません。東武グループの創始者 鉄道王 根津 嘉一郎が社会貢献を目的に創立した由緒ある学校です。又、根津氏が蒐集した日本・東洋の古美術品は遺志により昭和 15 年(1940 年) 南青山の旧居跡に創立された「根津美術館」にあります。

大学公式サイトには『大正 11 年(1922 年) 創立のわが国初の七年制高等学校である旧制武蔵高等学校が前身。「人間形成を根幹に明日の日本を担う優れた人材の育成」を理想に掲げ、昭和 24 年(1945 年) 武蔵大学となりました。現在は経済学、人文学、社会学部の三学部です。正式名称は根津育英会武蔵学園でキャンパス内には中学校・高等学校もあります。旧制高等学校卒業生には東京帝国大学へ進んだ宮澤喜一元首相の名があります。

旧制武蔵高等学校創設時に掲げた「建学の三理想」

1. 東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物
2. 世界に雄飛するにたえる人物

3. 自ら調べ 自ら考える力ある人物

を教育の原点としています』と記載。

駅から千川通りに出て右方向に行くと桜並木があり、左側に正門（写真下左）があります。180 種余りの樹木があるという自然の中に大学 1～10 号館校舎と大講堂（写真下右）他があります。



正門の右手にある大講堂は昭和 3 年（1928 年）早稲田大学大隈記念講堂や日比谷公会堂を手掛けた佐藤功一氏による設計で、入学式や卒業式などの行事に利用される重厚な雰囲気建物です。2F は武蔵学園記念会堂で学園の歴史が紹介されています。建物は練馬区の登録文化財に指定。中に入ると 1F 正面に創立者の像、2F 正面には「建学の三理想」の額がありました。



中学校・高等学校との境には「濯ぎ（すすぎ）川」が流れていました。千川上水を引き込んだ分水で中国楚の詩人の屈原の「漁父辞」の一節から



名付けられていると武蔵学園記念会堂の「学園の歴史」で学びました。

学食は正門左手奥の2号館にあります。写真下右は入口です。



学食では九州・沖縄フェアが開催されていて、メニューからデミトマ黒豚メンチを選択。レジで合計 431 円（明細：メンチ 302 円、中ライス 97 円、味噌汁 32 円）。平日の営業時間 11 時～15 時。



〔東京電機大学〕 足立区千住旭町 5

最寄駅 JR線 北千住駅東口（電大口）

駅北改札口から東口（電大口）を出ると正面が「学園通り」、右が「電大通り」です。「電大通り」を挟んで右手が1号館（写真左）・5号館、左手に2号館・3号館・4号館（写真下右）と並び、各建物は2F 空中歩廊で繋がっています。



駅から1分の東京千住キャンパス(100周年記念キャンパス)です。

大学公式サイトでは『明治40年(1907年)二人の青年技術者 廣田精一、扇本真吉が神田に開設した夜間の「電機学校」が始まりです。二人は日本が将来“技術大国”になるとの夢を抱いて科学者、技術者の育成に取り組みました。建学の精神は「実学尊重」、教育理念は「技術は人なり」です。

大正13年(1924年)ラジオ実験放送を開始(NHKは翌年実験放送開始)、昭和3年(1928年)日本初のテレビ公開実験が当時、実験の出来る設備を備えていた本学実演教室で行われる、京都で行われた昭和天皇の即位の写真を東京へ写真電送(現在のファックス)に成功。実施したのは後に本学の初代学長になる丹羽保次郎博士です。昭和23年(1948年)電機学園高等学校(現電機大学高等学校)開学、秋葉原に電気街が誕生(戦後すぐに授業を再開した本学生が電機部品を殺到して買い求め、電気街の育ての親といわれる)、昭和24年(1949年)東京電機大学開設、昭和30年(1955年)日本初の夜間大学院を開設』と記載。

平成24年(2012年)創立100周年記念キャンパスとして神田錦町から現在地に東京千住キャンパス(本部)を開設、その後、埼玉県に鳩山キャンパス、千葉県に千葉ニュータウンキャンパスを開設。現在は工学、工学第二、理工学、情報環境学、未来科学、システムデザイン工学部を擁しています。

学食は3号館2Fにあります。1号館や2号館の2Fの通路から行けます。電大通りからエレベーターもあります。各建物の内部に入るにはゲートがありIDカードチェックをしないと入れませんが、学食はその必要はありません。平日の営業時間11時30分～19時30分です。外にあるメニューから選び、食券を買い、中に入り該当メニューのカウンターに並びます。





定食はA～Dがあり、定食D 牛肉と野菜の塩麴炒め 450 円(写真上)を選択、美味しくいただきました。

定食 420 円～480 円、丼 390 円～430 円、カレー 330 円～550 円、電大プレート 480 円と多彩です。

次回は 東京の学食めぐり-21 です。

平野 寅次郎 拝